

(別冊) 新たに制定 (または一部改定) する様式目次

1. 共通様式 (令和3年4月1日～)

(新設) 様式〇〇号「建設業退職金共済制度加入労働者数報告書」		1
(新設) 様式〇〇号「建設業退職金共済制度掛金充当実績総括表」		2
(改定) 建退共事務受託様式4号「被共済者就労状況報告書 (月別報告様式)」		3
(改定) 建退共事務受託様式5号「被共済者就労状況報告書 (日別報告様式)」		4
(改定) 様式〇〇号「建設業退職金共済事業加入・履行証明願」		5
(改定) 現場標識		6
(新設) 現場標識 (建退共・CCUS 適用民間工事現場)		7

2. 電子申請方式に係る様式 (令和2年10月1日～)

(新設) 様式〇〇号「掛金収納書 (電子申請方式)」		8
(新設) 様式〇〇号「掛金口座振替申込受付書 (電子申請方式)」		9
(新設) 様式〇〇号「掛金充当書 (工事別)」		10

3. その他、共済証紙に係る様式 (令和3年4月1日～)

(新設) 様式〇〇号「掛金収納書提出用台紙」		11
(改定) 建退共事務受託様式2号「建退共制度に係る被共済者就労状況報告書」		12
(改定) 建退共事務受託様式3号「建設業退職金共済証紙貼付状況報告書」		13
(改定) 建退共事務受託様式4号「被共済者就労状況報告書 (月別報告様式)」		
(再掲)		14
(改定) 建退共事務受託様式5号「被共済者就労状況報告書 (日別報告様式)」		
(再掲)		15
(新設) 様式〇〇号「工事別共済証紙受払簿」		16
(改定) 様式030号「共済証紙受払簿」		17

【建退共本部 HP アドレス】

<http://kentaikyo.taisyokukin.go.jp/>

(案)

年 月 日

(元請事業者)

様

下請事業者

建設業退職金共済制度加入労働者数報告書

〔工事名: 〕

いずれか該当する□にレ点をつけてください。

- ☐ 1. 建退共制度に加入している
- ☐ 2. 建退共制度に加入していない (就労予定労働者数 人)

以下のとおり、建退共制度の対象労働者数等を報告します。

※「☐ 2. 建退共制度に加入していない」に該当した場合は、「共済契約者番号」は「ー」、「うち、被共済者数②」は「〇人」とし、これ以外の項目は記載してください。

(単位:人)

共済契約者番号	事業所名	就労予定労働者数①	うち、被共済者数②	被共済者以外(①―②)

(被共済者以外(①―②)の内訳)

企業の役員	中退共、商工会など他の退職金制度に加入	自社の退職金制度のみを適用	その他(具体的に)

- 注1) 自社の退職金制度と建退共制度を両方適用している場合は、被共済者に該当しますので、「うち、被共済者数②」にその人数を記載してください。
- 注2) 「中退共、商工会など他の退職金制度に加入」の場合は、加入証明書や契約書の写しなど、加入していることが分かる資料をつけてください。
- 注3) 「自社の退職金制度のみを適用」の場合は、就業規則、退職金規程の写しなど、適用していることが分かる資料をつけてください。
- 注4) 工事種別、工法等により「就労予定労働者数①」が著しく少ない場合は、その理由の分かる資料をつけてください。

建設業退職金共済制度掛金充当実績総括表

年 月 日

発注者

殿

受注者

住所

名称

共済契約者番号

建設キャリアアップシステム事業者 ID

工事名

工事コード

建設キャリアアップシステム現場 ID

工事期間

年 月 日 ~ 年 月 日

上記工事に係る建設業退職金共済制度の掛金充当実績について、以下のとおり報告します。

(1) 工事全体

労働者延べ就業日数 _____ 人日

本工事に従事した事業者数(元請を含む) _____ 所

本工事に従事した労働者数 _____ 人

(2) 建退共対象労働者

建退共対象労働者延べ就業日数(掛金充当日数) _____ 人日

採用した方式

☐ 電子申請方式

☐ 証紙貼付方式

・事業者数(元請を含む) _____ 所

・対象労働者数 _____ 人

(参考: 工事全体の数を記入すること)

・建設キャリアアップシステムによる就業履歴数 _____ 人日

・建設キャリアアップシステムの施工体制を登録した事業者数 _____ 所

・建設キャリアアップシステムの作業員登録を行った労働者数 _____ 人

被共済者就労状況報告書(月別報告様式)

整理番号
報告日 年 月 日

報告事業所名
住所
電話番号
共済契約者番号
建設キャリアアップシステム
事業者ID
工事名
工事コード
建設キャリアアップシステム
現場ID
備考

掛金納付についての 事務を委託します。
就労実績の集計に建設 キャリアアップシステムを 活用しています。

現場責任者確認

(共済契約者番号) (共済契約者番号)
元請事業所名 一次事業所名

次の表のとおり、就労実績を報告します。 報告期間： 年 月 日～ 年 月 日

No.	共済契約者番号	項番	共済契約者名	被共済者番号	被共済者名	就労日数	CCUS
						310円	
総合計							

※ 建設キャリアアップシステム登録技能者は、CCUS欄に「○」印を記載

建設業退職金共済事業加入・履行証明願

共済事業加入及び共済契約の履行状況を下記により証明願います。

年 月 日

独立行政法人 勤 労 者 退 職 金 共 済 機 構
建 設 業 退 職 金 共 済 事 業 本 部 長 殿

住 所

申 請 者 名 称

(共済契約者) 代 表 者

電話番号

① 共済契約成立年月日 年 月 日	⑩ 直前決算日における直近1か年間の 元請から受けた電子申請による掛金充当額 円
② 共済契約者番号 100 -	⑪ 直前決算日における直近1か年間の 下請に行った電子申請による掛金充当額 円
③ 建設キャリアアップシステム 事業者ID	⑫ 事務受託者番号
④ 直前決算日における 被共済者数 人	⑬ 決算日及び決算期間 年 月 日～ 年 月 日
⑤ 直前決算日における直近1か年間の 手帳更新数 冊	⑭ 工事施工高 (土木) (建築・その他) 公共工事 千円 千円 民間工事 千円 千円 合計 千円
⑥ 直前決算日における直近1か年間の 証紙購入額 円	
⑦ 直前決算日における直近1か年間の 元請から現物で交付を受けた証紙の金額 円	
⑧ 直前決算日における直近1か年間の 下請へ現物で交付した証紙の金額 円	
⑨ 直前決算日における直近1か年間の 電子申請による掛金充当額 (自社分) 円	⑮ その他

建設業退職金共済事業加入・履行証明書

上記のとおり相違ないことを証明します。

証 第 号

年 月 日

独立行政法人 勤 労 者 退 職 金 共 済 機 構
建 設 業 退 職 金 共 済 事 業 本 部

本部長 稗 田 昭 人

(見直し後)

建退共適用工事

現場で働く方は、雇用主が建退共に加入していれば、**退職金を受け取ることができます。**

工事名

発注者名

元請事業所名

契約者番号

労働者の方へ

退職金は、掛金納付月数が12月（21日分を1か月と換算）以上になって、建設関係の仕事をしなくなったときに、本人へ直接支給されます。

雇用主が建退共に加入しているか調べるができます。

事業主の方へ

退職金制度の適用を受けられますので、**建退共に未加入の下請事業主は加入しましょう。**

共済証紙貼付方式以外に電子申請方式も利用できます。退職金共済手帳の更新手続きを忘れずに。



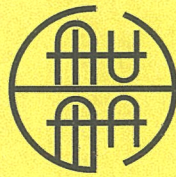
建退共

建退共ホームページで加入事業所検索をクリック
左上の元請事業所ではなく、雇用主を検索してください

独立行政法人 勤労者退職金共済機構

建退共 事業本部

〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1 ☎ 03(6731)2831



建退共・CCUS適用民間工事



建設キャリアアップシステム(CCUS)の就業履歴に応じて、
元請が将来の退職金のための建退共掛金を支払います。

工 事 名

発 注 者 名

事 業 所 名

契 約 者 番 号

労働者の方へ

雇用主が建退共に加加入している場合、退職金制度の適用を受けられますので雇用主に確認しましょう。
CCUS カードタッチを忘れずにしましょう。

事業主の方へ

退職金制度の適用を受けられますので、建退共に未加入の下請事業主は加入しましょう。
退職金共済手帳の更新手続きを忘れずに行いましょう。
建退共と建設キャリアアップシステムにどちらも加入すると、事務処理の合理化が図れます。

独立行政法人 勤労者退職金共済機構

建退共 事業本部

〒170-8055 東京都豊島区東池袋1-24-1
ニッセイ池袋ビル20階 ☎03(6731)2831

一般財団法人

建設業振興基金

建設キャリアアップシステム事業本部
〒105-0001 東京都港区虎ノ門4-2-12
お問い合わせセンター ☎03(6386)3725

掛金収納書(電子申請方式)

(共済契約者が発注者へ)

共済契約者番号	1	0	0	9	9	9	9
共済契約者名 (法人または事業主氏名)	元請建設株式会社						
JVの場合は 共同企業体名	元請・構成員1・構成員2特定建設共同企業体						

掛金収納書番号 (お問い合わせの際は、この番号と共済契約者名をお知らせください。)							
2	0	2	0	1	0	0	1
1	2	3	4	5	6	7	
8	5	6	2	7	1		

収納年月日	2020年10月1日
-------	------------

退職金ポイント購入額		
単価	購入日数	購入額
310円 (中小企業用)	－ 日	¥1,620,000 円
310円 (大手企業用)	日	円
合計	－ 日	¥1,620,000 円

工事情報

工事の区分
☐ 公共
☐ 民間
☐ その他

発注者名	
〇〇地方整備局〇△□国道事務所	
元請契約の工事番号および工事名	
〇△□国道修繕工事	
総工事費	900,000,000円
当該工事の退職金ポイント購入の考え方	
3. 対象労働者数と当該労働者の就労日数の把握が困難な場合 $\frac{\text{総工事費}}{\text{購入額}} \times \frac{\text{購入率}}{1.8} \times \frac{\text{建退共加入率}}{1,000} \times 70\%$ $= \frac{900,000,000 \text{ 円}}{1,620,000 \text{ 円}} \times \frac{1.8}{1,000} \times 70\% = 70\%$	

この掛金収納書は、電子申請方式の退職金ポイントの購入を証する書です。
 税務処理には使用できません。
 また、この掛金収納書は再発行できませんので大切に保管してください。

独立行政法人勤労者退職金共済機構
 建設業退職金共済事業本部 電子印鑑

(参考)

建設キャリアアップシステム登録情報

本工事を施工する下請負人を含めた
 建設キャリアアップシステムへの登録の有無

元請負人の建設キャリア アップシステム事業者ID	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3	4
-----------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

本工事について、下請負人を含めた施工体制登録の有無

本現場の建設キャリア アップシステム現場ID	4	1	2	3	4	5	6	7	8	9	0	1	2	3
---------------------------	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

本工事について、カードリーダーの設置等、就業履歴が蓄積可能な環境の有無 (有) (無)

掛金口座振替申込受付書
(電子申請方式)
 (共済契約者が発注者へ)

この書類は
掛金収納書
ではありません

口座振替予定日: ○○○○年○○月○○日

掛金収納書発行予定日: ○○○○年○○月○○日

発注者は、必ずこの申込書受領後40日以内に「掛金収納書」もお受け取りください。

共済契約者番号	
共済契約者名称・氏名	
JVの場合は 共同企業体名	

掛金口座振替申込受付番号 (お問い合わせの際は、この番号と共済契約者名をお知らせください。)									

申込日	
-----	--

退職金ポイント購入申込額		
単価	購入日数	購入額
円 (中小企業用)		
円 (大手企業用)		
合計		

工事情報	
工事の区分	
公共	
民間	
その他	

発注者名
元請契約の工事番号および工事名
総工事費 円
当該工事の退職金ポイント購入の考え方
印字例は別紙のとおり

この掛金口座振替申込受付書は、上記工事に係る建退共の掛金の原資となる金銭の払込みについて口座振替の申込み受付が完了したことを証する書類です。

独立行政法人勤労者退職金共済機構
建設業退職金共済事業本部 電子印鑑

(参考)
建設キャリアアップシステム登録情報

本工事を施工する下請負人を含めた
建設キャリアアップシステムへの登録の有無

(有) (無)

元請負人の建設キャリア
アップシステム事業者ID

本工事について、下請負人を含めた施工体制登録の有無

(有) (無)

本現場の建設キャリア
アップシステム現場ID

本工事について、カードリーダーの設置等、就業履歴が蓄積可能な環境の有(有)

(無)

掛金充当書（工事別）

共済契約者

元請建設株式会社 殿

年 月 日

共済契約者番号

100-1234

建設キャリアアップシステム

事業者 I D

12345678901234

工事名

○△□道路修繕工事

独立行政法人 勤労者退職金共済機構

建設業退職金共済事業本部

電子
印鑑

工事コード

12345678910

建設キャリアアップシステム

現場 I D

41234567890123

貴社の工事勘定（○△□国道修繕工事）から、下記の金額を被共済者の掛金に充当しました。

期間（西暦年月）	充当日数	充当金額
20年4月～21年3月	4,250日	¥1,317,500円

■ 内訳

No.	共済契約者番号	共済契約者名	被共済者数	単価	日数	充当金額（円）	CCUS
1	98-12345	一次建設株式会社	5人	310円	1,250日	¥387,500円	○
2	98-23456	二次建設株式会社	5人	310円	1,250日	¥387,500円	○
3	98-23456	三次土木	5人	310円	1,250日	¥387,500円	○
4	98-23456	三次舗装	2人	310円	500日	¥155,000円	○
5							
6							
7							
8							
9							
10							
11							
12							
13							
14							
15							
16							
計	4				4,250日	¥1,317,500円	4

※ 建設キャリアアップシステム登録事業者は、CCUS欄に「○」印を記載

発注者

殿

工事名

建設キャリアアップシステム現場 ID

総工事費

円

受注者(元請)

住所

名称

共済契約者番号

建設キャリアアップシステム事業者 ID

共済証紙購入金額

円

掛金収納書提出用台紙

様式
(取扱店→契約者)

掛金収納書
(契約者が発注者へ)

この収納書は、建設業者が契約者記入欄に発注者名、工事番号、及び工事名を記入し、発注者(官公庁等)に提出するものです。
なお、提出の必要のない場合は、斜線を引いて下さい。

金融機関コード

共済契約者番号

契約者氏名
(法人または事業主名)

電話番号

証紙枚数	1日券	枚	1枚当たりの販売価額	円	金額														
	10日券	枚	1枚当たりの販売価額	円	金額														
独立行政法人勤労者退職金共済機構 建設業退職金共済事業本部					印	合計金額													

発注者名

元請契約の工事番号および工事名

契約者記入欄

公共
民間
その他

※ 公共工事を請け負った場合には、発注官庁等から掛金収納書の提出を求められる場合がありますので、大切に管理・保管願います。

取扱金融機関名・日付印

(掛金収納書は台紙に貼り付ける)

当該工事における共済証紙購入の考え方(該当する□に✓をチェックして下さい)

- ☐ 1. 発注者の指示のとおり
- ☐ 2. 対象労働者数と当該労働者の就労日数を的確に把握している場合

就労予定延人数 販売価格

人日 円 円

× =

- ☐ 3. 対象労働者数と当該労働者の就労日数の把握が困難な場合

総工事費 購入率 ※加入率

円 1,000 70 %

× × =

円

※対象工事における労働者の建退共制度加入率

- ☐ 4. その他

購入額の根拠を記入

(参考)

建設キャリアアップシステム登録情報

本工事を施工する下請負人を含めた建設キャリアアップシステム登録の有無 (有・無)

本工事について、現場・契約情報の建設キャリアアップシステムへの登録の有無 (有・無)

建退共制度に係る被共済者就労状況報告書
(兼建設業退職金共済証紙交付依頼書)

整理番号

年 月 日

交付元
事業所

報 告 事 業 所

住 所

電 話 番 号

共 済 契 約 者
番 号

建設キャリアアップシステム

事 業 者 I D

工 事 名

工 事 コ ー ド

建設キャリアアップシステム

現 場 I D

以下のとおり報告します。

記

期 間 年 月 日 ～ 年 月 日

被共済者数 人 延べ就労日数 日

現場責任者確認

建設業退職金共済証紙受領書

整理番号

交付元
事業所

1日券 枚

10日券 枚

上記の共済証紙を受領いたしました。

年 月 日

受領者確認

報告事業所

建設業退職金共済証紙貼付状況報告書

報告日 令和 年 月 日

元 請 名	共済契約者(下請)名	
工 事 名	共済契約者番号	
工 事 コード	建設キャリアアップシステム 事業者 I D	
建設キャリアアップシステム 現場 I D	工 期	年 月 日
被 共 済 者 数	人	延べ就労日数 日

< 月分> もしくは <工事終了日 年 月 日>

受 入		貼 付		払 出			証紙残枚数
受入年月日	受入枚数	貼付年月日	被共済者数	共済手帳への証紙貼付	払出年月日	下 請 名	
年 月 日	枚	年 月 日	人	枚	年 月 日		枚
年 月 日	枚	年 月 日	人	枚	年 月 日		枚
年 月 日	枚	年 月 日	人	枚	年 月 日		枚
年 月 日	枚	年 月 日	人	枚	年 月 日		枚
年 月 日	枚	年 月 日	人	枚	年 月 日		枚
年 月 日	枚	年 月 日	人	枚	年 月 日		枚
年 月 日	枚	年 月 日	人	枚	年 月 日		枚
年 月 日	枚	年 月 日	人	枚	年 月 日		枚
年 月 日	枚	年 月 日	人	枚	年 月 日		枚
年 月 日	枚	年 月 日	人	枚	年 月 日		枚
年 月 日	枚	年 月 日	人	枚	年 月 日		枚
年 月 日	枚	年 月 日	人	枚	年 月 日		枚
年 月 日	枚	年 月 日	人	枚	年 月 日		枚
合 計	枚	合 計	人	枚	合 計		枚

以上のとおり報告致します。

殿

報 告 日 年 月 日

備 考

就労実績の集計に建設
キャリアアップシステムを
活用しています。

現場責任者確認

一次事業所名

報告期間: 年 月 日～ 年 月 日

※ 建設キャリアアップシステム登録技能者は、CCUS欄に「○」印を記載

[illegible]

17